



奈良県立医科大学

同志社女子大学と共催シンポジウムを開催！

本学と学術交流に関する包括協定を締結している同志社女子大学との共催により、「肺炎 診療の進歩」と題し、下記のとおり第6回シンポジウムを開催します。

記

1 日 時 2012年12月8日(土) 14:00～(開場:13:00)

※講演・質疑応答等を含め、2時間の予定

2 場 所 奈良県立医科大学 「大講堂」

〒634-8521 奈良県橿原市四條町840

3 テーマ 『肺炎 診療の進歩』

4 対 象 両大学の教職員、学生及び一般(どなたでも参加いただけます)

5 入場料 無料(事前申込み不要)

6 プログラム

シンポジウムでは、医師、研究者、看護師、管理栄養士といった様々な分野の専門家が、それぞれの立場から肺炎診療の進歩をテーマに講演や討論を行います。

※詳細は下記をご覧ください。

第6回 シンポジウム

肺炎診療の進歩

2012.12.8 **土** 13:00開場
14:00~

奈良県立医科大学 大講堂 〒634-8521 奈良県橿原市四条町840

【対象】 両大学の教職員、学生及び一般

【入場料】 無料(事前申込み不要)

開会挨拶 吉岡 章 公立大学法人奈良県立医科大学 理事長

座長(司会)／

シンポジウム 藤本 真一 奈良県立医科大学医学部教授(教育開発センター)

西村 公雄 同志社女子大学生生活科学部教授(食品加工学)

《基調講演》

1 「高齢化社会と肺炎」

森田 邦彦 同志社女子大学薬学部教授(臨床薬剤学)

2 「肺炎にかからないために、かかった時に」

三笠 桂一 奈良県立医科大学医学部教授(感染症センター)

3 「肺炎に対するクスリの適正使用」

松元 加奈 同志社女子大学薬学部専任講師(臨床薬剤学)

4 「肺炎に管理栄養士としてどう関わるか」

栗原 美香 滋賀医科大学医学部附属病院栄養治療部主任栄養士(管理栄養士)

5 「飛沫感染予防 咳やくしゃみでうつる感染症を予防する」

裕浦 一 奈良県立医科大学附属病院看護部看護主査(感染管理認定看護師)

6 総合討論

開会挨拶 加賀 裕郎 同志社女子大学 学長



※会場へは公共交通機関をご利用下さい。

本シンポジウムは、

- ・日本薬剤師研修センター集合研修対象:1単位
- ・京都府薬剤師会病院診療所薬剤師部会会員対象:1単位【PINK21】に設定されています。

【お問い合わせ先】



同志社女子大学 企画課
TEL.0774-65-8442
受付時間/9:00~11:30 12:30~17:00
(土、日、祝を除く)
E-mail:kikaku-t@dwc.doshisha.ac.jp



奈良県立医科大学 研究推進課
TEL.0744-22-3051(内線:2553)
受付時間/9:00~17:00(土、日、祝を除く)
E-mail:fujitani@naramed-u.ac.jp